

【事前準備】

①活動前に事務室に寄って、注文したスプーンセットと「利用者ファイル」を受け取る

1人分のセット内容

スプーンの柄(枝)1本、スプーンの先1つ



②活動に必要な道具(活動場所にあります。)

- ☐新聞紙・・・適量
- ☐紙やすり・・・人数分
- ☐作業用台・・・人数分
- ☐彫刻刀・・・2～3人で1セット
- ☐延長コード・・・1つ
- ☐グルーガン・・・2～3個
- ☐木工用ボンド・・・3～4個
- ☐アルミホイル・・・1～2本
- ☐スプレーニス・・・2～3本
- ☐スプレーガード・・・2～3個
- ☐ウッドバーニングペン(焼きペン)・・・2～3台

☐ゴミ袋

引率の先生方や団体の引率者へのお願い。

マイスプーン作りは彫刻刀やウッドバーニングペンを使うため、切り傷や火傷をしてしまうことがあるプログラムです。事故やケガ防止のために、作業中は机間巡視のご協力をお願いいたします。

ダイヤルは8に合わせる。

【作成手順】

0. 準備・説明(15分)

①使用するテーブルに新聞紙を敷く。



1. スプーンの柄に装飾をする(30分)

②切り口のささくれや木の表面のざらつきを紙やすりで整える。(トゲ等が無ければやすりは軽くで良い。)



③作業台の上でスプーンの柄を彫刻刀で装飾する。

※彫刻刀使用時の注意点

- (1)手前から奥に向かって彫る。
- (2)刃の進行方向に手を置かない。
- (3)節など堅いところは避けて彫る。(力まない)
- (4)使い終わったら机に置きっぱなしにせず、その都度ケースにしまう。



④ウッドバーニングペンを使って、スプーンの柄に絵や模様、文字を焼き付ける。

※ウッドバーニングペン使用時の注意点

- (1)先端の金属部分は高温なので絶対に触らない。
- (2)焼き付けに時間がかかるので、③の彫刻刀の作業前に行うなど団体内で調整する。



2. スプーンの先を取り付ける(15分)

⑤柄の穴が空いている部分に木工用ボンドを入れて、スプーンの先を差し込む。スプーンの袋は付けたままでも良い。(スプーンを差し込むのが固い場合は、ボンドを使わなくても抜けません。)



⑥穴の隙間をグルーガンで埋めて、水が入らないようにする。(グルーガンの先端が高温になるので火傷に注意。)



3. スプーンの柄にニス进行塗る(15分)

※この作業は一晚乾かす時間が必要になるため、実施するかどうかは団体で判断する。

⑦スプーンの金属部分にアルミホイルを巻き、ニスがかからないようにする。



⑧離れたテーブルに新聞紙を敷き、スプレーガードと呼ばれる台座を準備する。(ニス塗り是指導者が行う)



⑨スプーンを台座に立てかけて、スプレーニスを塗る。(ニスを塗った後に乾かしておく場所を先に確保しておく。立てかけるようにしておかないと乾いたときに新聞紙等にくっついて離れなくなる。)



⑩一晚乾かしたらアルミホイルをはがして完成。



5. 後片付け(15分)

⑪作業台、彫刻刀など使用した道具は元の場所に戻す。

⑫新聞紙や紙やすりも元の場所に戻す。ただし、汚れていたり、使用済みのものは捨てる。

⑬机や床の削りかすは集めてゴミ袋に捨てる。